

保護フィルム用粘着剤

アクリル酸エステル系共重合物を主成分とした溶剤系粘着剤です。

【ダイカラック5049】は、微粘着かつ、耐熱後の粘着力の上昇を抑えた保護フィルム用の粘着剤です。

【ダイカラック5018】は、【ダイカラック5049】の酸フリータイプです。

【P-7249G】は、【ダイカラック5049】の酸価アップ品で、エポキシ系硬化剤との相溶性が良好です。

<特長> 微粘着、耐熱性付与(耐熱後の粘着力上昇抑制)、酸フリー、酸価アップ

		【ダイカラック5049】ベース																																																																																																																						
		耐熱性			酸フリー			酸価アップ																																																																																																																
製品名		ダイカラック 5049			ダイカラック 5018			P-7249G																																																																																																																
理論Tg(°C)		-65			-65			-60																																																																																																																
溶剤		酢酸エチル			酢酸エチル			酢酸エチル																																																																																																																
外観		透明液体			透明液体			透明液体																																																																																																																
一般物性	不揮発分(%)	40			40			35																																																																																																																
	粘度(mPa·s/25°C)	400			600			400																																																																																																																
	分子量(万)	40			55			55																																																																																																																
対SUS 粘着力(N/25mm)		基材PIフィルム(25µm)			PETフィルム(25µm)						PIフィルム(25µm)																																																																																																													
硬化剤量 (g/粘着剤100g)		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">コロネートHX</th> <th colspan="3">テトラッドC</th> </tr> <tr> <th colspan="3">1.0</th> <th colspan="3">2.0</th> <th colspan="3">3.0</th> <th colspan="3">1.0</th> <th colspan="3">2.0</th> <th colspan="3">3.0</th> <th colspan="1">1.0</th> <th colspan="2">2.0</th> <th colspan="1">2.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">初期</td> <td>0.28</td><td>0.18</td><td>0.13</td> <td>0.16</td><td>0.09</td><td>0.07</td> <td>0.25</td><td>0.14</td><td>0.12</td> <td>0.64</td><td>0.29</td><td>0.18</td> </tr> <tr> <td colspan="2">150°C×60分</td> <td>0.54</td><td>0.35</td><td>0.25</td> <td>0.43</td><td>0.26</td><td>0.20</td> <td>0.57</td><td>0.37</td><td>0.31</td> <td>1.10</td><td>0.67</td><td>0.47</td> </tr> <tr> <td colspan="2">被着体汚染/上昇率</td> <td>無 193%</td><td>無 194%</td><td>無 192%</td> <td>無 269%</td><td>無 289%</td><td>無 286%</td> <td>無 228%</td><td>無 264%</td><td>無 258%</td> <td>無 172%</td><td>無 231%</td><td>無 261%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">180°C×60分</td> <td>0.93</td><td>0.63</td><td>0.51</td> <td>0.62</td><td>0.37</td><td>0.32</td> <td>1.06</td><td>0.53</td><td>0.49</td> <td>1.39</td><td>1.04</td><td>0.88</td> </tr> <tr> <td colspan="2">被着体汚染/上昇率(%)</td> <td>無 332%</td><td>無 350%</td><td>無 392%</td> <td>無 388%</td><td>無 411%</td><td>無 457%</td> <td>無 424%</td><td>無 379%</td><td>無 408%</td> <td>無 217%</td><td>無 359%</td><td>無 489%</td> </tr> </tbody> </table>												コロネートHX												テトラッドC			1.0			2.0			3.0			1.0			2.0			3.0			1.0	2.0		2.5	初期		0.28	0.18	0.13	0.16	0.09	0.07	0.25	0.14	0.12	0.64	0.29	0.18	150°C×60分		0.54	0.35	0.25	0.43	0.26	0.20	0.57	0.37	0.31	1.10	0.67	0.47	被着体汚染/上昇率		無 193%	無 194%	無 192%	無 269%	無 289%	無 286%	無 228%	無 264%	無 258%	無 172%	無 231%	無 261%	180°C×60分		0.93	0.63	0.51	0.62	0.37	0.32	1.06	0.53	0.49	1.39	1.04	0.88	被着体汚染/上昇率(%)		無 332%	無 350%	無 392%	無 388%	無 411%	無 457%	無 424%	無 379%	無 408%	無 217%	無 359%	無 489%
コロネートHX												テトラッドC																																																																																																												
1.0			2.0			3.0			1.0			2.0			3.0			1.0	2.0		2.5																																																																																																			
初期		0.28	0.18	0.13	0.16	0.09	0.07	0.25	0.14	0.12	0.64	0.29	0.18																																																																																																											
150°C×60分		0.54	0.35	0.25	0.43	0.26	0.20	0.57	0.37	0.31	1.10	0.67	0.47																																																																																																											
被着体汚染/上昇率		無 193%	無 194%	無 192%	無 269%	無 289%	無 286%	無 228%	無 264%	無 258%	無 172%	無 231%	無 261%																																																																																																											
180°C×60分		0.93	0.63	0.51	0.62	0.37	0.32	1.06	0.53	0.49	1.39	1.04	0.88																																																																																																											
被着体汚染/上昇率(%)		無 332%	無 350%	無 392%	無 388%	無 411%	無 457%	無 424%	無 379%	無 408%	無 217%	無 359%	無 489%																																																																																																											

(上記数値は代表値であり、規格を示すものではありません)

粘着物性測定方法：(測定温度/湿度 23°C/65%)

粘着シート構成：<基材> 各種基材(PI,PET)25µm / <粘着剤> 15µm(dry) / <セパレーター> PET38µm

イソシアネート系硬化剤：コロネートHX、HDI系(ヌレート)、固形分100%、NCO含有率21%

エポキシ系硬化剤：テトラッドC、エポキシ系、固形分100%

硬化剤添加量：粘着剤100gに対して添加(有姿) エージング：50°C×1週間(コロネートHX)、50°C×2日(テトラッドC)

粘着力：180°引き剥がし法(300mm/min) <被着体> SUS430BA

被着体汚染確認方法：耐熱後の粘着力測定後、被着体表面を目視で確認。 無：汚染無、有：汚染、糊残り等



大同化成工業 株式会社
http://www.daido-chem.co.jp

本社 大阪市西淀川区竹島4丁目4-28 TEL. 06(6471)7755(代)
春日部製造所 埼玉県春日部市南栄町5丁目3 TEL. 048(761)1955(代)